

釣りフェス

Fishing Fest. 2025 in YOKOHAMA

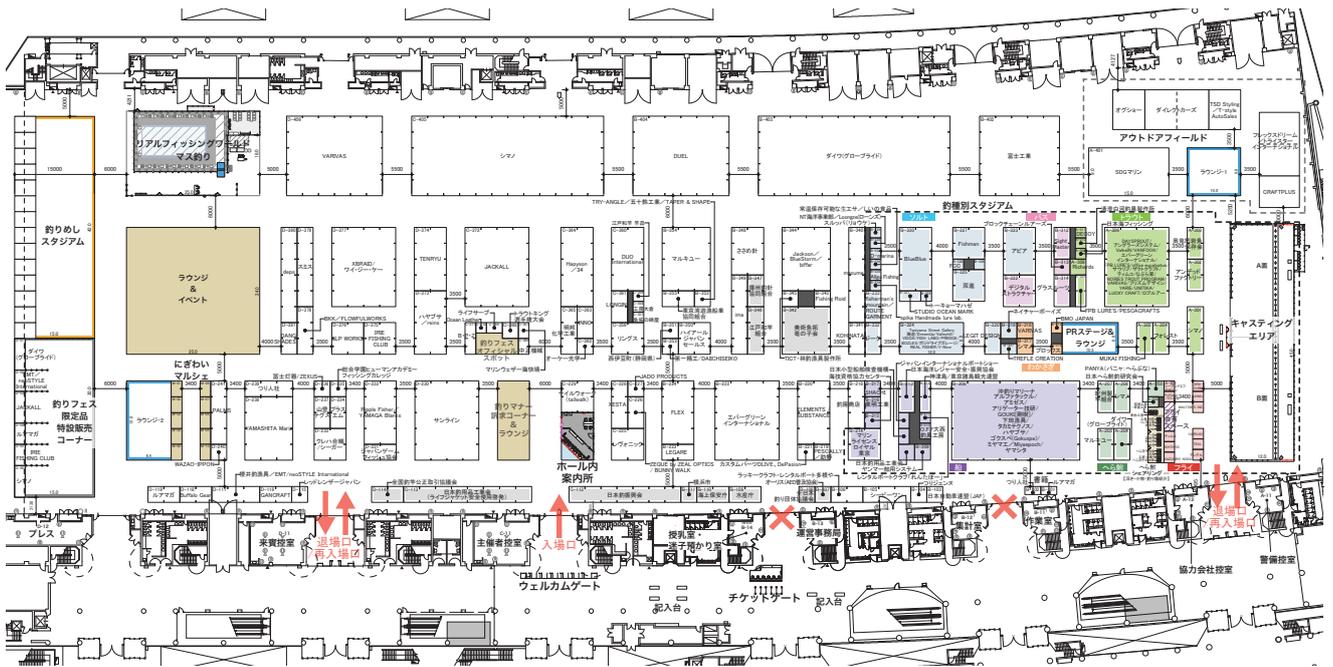
釣りフェス2025出展社説明会 & 小間割抽選会開催

JAF実行委員会（荒井一郎委員長）では、10月9日（水）に、オンラインにて、釣りフェス2025出展社説明会 & 小間割抽選会を開催いたしました。当日は、111社185名の出展企業の皆様に参加されました。初めに荒井委員長が開会の挨拶を行い、続いて「釣りフェス2025」の開催概要、実施企画、広報施策等が紹介され、その後、運営事務局が出展要項の説明を行いました。そして塩澤副委員長の閉会の挨拶で出展社説明会は終了致しました。続いて、小間割抽選会が行われ、出展社の小間位置が決定いたしました。

①出展社説明会 & 小間割抽選会風景



②会場小間割図面



③釣りフェスパナー HPにぜひご掲載ください。

釣りフェス

Fishing Fest. 2025
in YOKOHAMA

釣りフェス史上最多！
220超の出展社が横浜に。

会場：みなとみらいパシフィコ横浜

1.17 金 | 18 土 | 19 日

17日 9:00-12:00 プレビュータイム | 12:00-17:00 一般公開 | 18日-19日 9:00-17:00

釣りフェス

釣りフェス史上最多！
220超の出展社が横浜に。

会場：みなとみらいパシフィコ横浜

1.17 金 | 18 土 | 19 日

釣りフェス

Fishing Fest. 2025 in YOKOHAMA

会場：みなとみらいパシフィコ横浜

1.17 金 | 18 土 | 19 日

釣りフェス史上最多！
220超の出展社が横浜に。

LOVE BLUE委員会からのお知らせ

今年度も会員企業の皆様、参加企業・団体の皆様のご理解とご協力のもと、つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業は、日本全国において公平に優先三事業を推進して参ります。何卒よろしくご願ひ申し上げます。

LOVE BLUE プロダイバーによる水中クリーンアップ活動

プロダイバーによる水中クリーンアップ活動は、(7月から9月では) 3県で13日間実施(2024年度累計: 1道9県74日実施)。

2024年度も引き続き、安全作業を最優先に、ご関係の皆様と連携しながら実施して参ります。

7月~9月までの実績

期 間	実施日数	実 施 場 所
7/5~7/8	4日間	山形県鶴岡市 堅苔沢漁港
7/13~7/17	5日間	沖縄県南城市 海野漁港
7/22~7/24	3日間	三重県南伊勢町 奈屋浦漁港
7/25~7/26	2日間	三重県志摩市 和具漁港



沖縄県

LOVE BLUE専門機関と連携した放流事業

専門機関と連携した放流事業では今年度も引き続き、釣り人の皆様に喜んで頂ける魚種を放流しております。

都道府県	魚 種	放流尾数	放 流 場 所	放 流 日
秋田県	ヒラメ	20,000尾	男鹿マリーナ	7月15日
	マダイ	20,000尾	北浦漁港	9月6日
			秋田港北防波堤	9月9日
	クロソイ	16,500尾	北浦漁港	9月6日
富山県	クロダイ	20,000尾	国分海浜公園	8月9日
			黒部漁港	8月27日
宮城県	ヒラメ	41,000尾	泊漁港	7月30日
			渡波漁港	7月31日
	ホシガレイ	6,000尾	袖浜漁港 寄木漁港	7月30日 7月31日

[次ページに続く▶](#)

JAFTMA NEWS

都道府県	魚種	放流尾数	放流場所	放流日
和歌山県	イサキ	72,000尾	印南港沖 江川漁港沖	9月3日 9月4日
香川県	キジハタ	30,000尾	小田地先 庵治地先 小豆島地先	9月13日 9月20日



秋田県



富山県



香川県

水産庁後援 つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業 内水面釣り場拡大事業（ワカサギ）

水産庁後援 内水面釣り場拡大事業（ワカサギ）は、本年度も全国からの応募受付を終了致しました。採択の結果につきましては改めてご報告致します。応募要領は水産庁から各都道府県内水面担当部局、全国内水面漁業協同組合連合会から各都道府県内水面漁業協同組合連合会等、さらに、国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産技術研究所から各都道府県水産試験場へ配布・周知されています。

地球環境基金 企業協働プロジェクト LOVE BLUE助成

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金と連携したLOVE BLUE助成では、本事業で採択された水辺の環境保全を目的に活動する9団体（2015年度助成開始以来累計43団体）が、各地で活発に活動されています。各団体の皆様からは「LOVE BLUE助成のおかげで、より充実した活動が行えており、釣り人の皆様に深く感謝します。」と、お喜びのお言葉をいただいております。

ライフジャケット安全・啓発ワーキンググループ

規格・安全委員会LJWG（友繁淳史リーダー）では、ライフジャケット着用の啓蒙から点検の重要性を伝えるにあたり、ポスターや推奨表等を活用して、引続き普及啓発に努めて参ります。

市場調査委員会

市場調査委員会（岡田信義委員長）では、第28回釣用品の国内需要動向調査報告書（発刊日：2025年2月1日）の発刊に向けて、去る8月27日に令和6年度第1回目となる市場調査委員会を開催いたしました。委員会では、データ精度の向上に向けて、調査票回収率UP施策等が議論され、9月13日より調査を開始いたしました。

調査票の提出にご協力いただきました会員企業様には厚く御礼を申し上げます。

まだ提出がお済みでない企業様は、回答の程、よろしく願いいたします。

広報・組織委員会からのお知らせ

組織強化WG

～会員向け初回無料法律相談の実施～

会員の皆様へ、初回無料にて法律相談をご利用頂けるサービスのご提供を行っております。初回無料法律相談の詳細は、別添資料をご覧ください。

海外戦略プロジェクトからのお知らせ

海外戦略プロジェクト（高階義尚リーダー）では、会員の皆様に向けて、海外ビジネスに関する情報を発信しております。この度、9月9日（月）に、海外ビジネス展開支援オンラインセミナーをジェットロとの共催で開催いたしました。まずは、JAPAN STREETについて、ジェットロの佐川様が説明を行いました。つづいて中国釣具市場について、ジェットロ上海事務所の田中様にご説明を頂きました。49社93名にお申込みを頂き、当日は100名超の方にご参加いただきました。

第一部 『“JAPAN STREET”（オンラインB to B）での海外展開』
ジェットロ デジタルマーケティング部 プラットフォームビジネス課
プロジェクトマネージャー 佐川将平様

第二部 『中国釣具市場を語る会』
ジェットロ 上海事務所 EC・市場開拓部
部長 田中正義様



中央右から：田中正義様、佐川将平様、李雪佳様
中央左から：高階義尚リーダー、土肥正芳サブラーダー、小松専務理事



当工業会会員専用
海外ビジネス情報登録は
こちらからお願いします。

第48回理事会開催報告

去る令和6年9月27日（金）にオンライン会議システム&リアル開催の併用方式にて、第48回理事会が開催されましたので概要を報告いたします。

第1号議案 委員会活動報告に関する件

- (1) JAF実行委員会
- (2) LOVE BLUE委員会
- (3) 規格・安全委員会
- (4) 市場調査委員会
- (5) 広報組織委員会
 - ① 広報拡大WG
 - ② 組織強化WG

第2号議案 プロジェクト活動報告に関する件

- (1) ミライミッションプロジェクト
- (2) 海外戦略プロジェクト

第3号議案 令和6年度 期中収支状況に関する件

第4号議案 会員代表者変更及び入・退会会員に関する件

第5号議案 (一社) 日本釣用品工業会後援名義使用許諾申請に関する件

第6号議案 会長・専務理事の職務執行状況報告に関する件

第7号議案 その他報告承認事項に関する件

- (1) 2025年度ロイヤルアングラ賞に関する件（広報拡大WG内報告）
- (2) 11月28日（木）～29日（金）大阪開催 常任理事会・理事会の件
- (3) 福利厚生施策に関する件
- (4) 標準伝票仕入れ価格改定の件
- (5) その他



理事会

全ての議案が承認されました。詳細は議事録にてご確認をお願いします。

会員動向

〈会員代表者変更〉

大同石油株式会社

新 会員代表者 代表取締役 小澤 祐介 氏
前 会員代表者 代表取締役 小澤 一平 氏

株式会社ルミカ

新 会員代表者 代表取締役 原田 浩海 氏
前 会員代表者 代表取締役 原田 士郎 氏

〈移転のお知らせ〉

会員企業名 井の口物産株式会社

新住所：岐阜県岐阜市水海道1-4-2

旧住所：岐阜県岐阜市岩地1-4-21 シャルムコートA101
以上

会員数122社（正 会 員：114社、団体会員：2社、
賛助会員：6社）

令和6年10月31日現在



事務局だより

◇釣りフェス2025の出展受付が終了し、多くの会員企業様にご出展をいただきました。厚く御礼申し上げます。

◇この夏の自然災害等にて被害に遭われた皆様に、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興を祈念申し上げます。

◇季節の変わり目です。くれぐれもご自愛ください。

JAFTMA
JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

一般社団法人
日本釣用品工業会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館5F

TEL 03 (3555) 0101 (代表) FAX 03 (5542) 2929 <https://www.jaftma.or.jp/>



占紙ハルパ配合率70%再生紙を使用

